

(資料3)

平成29年度 保護林モニタリング調査について

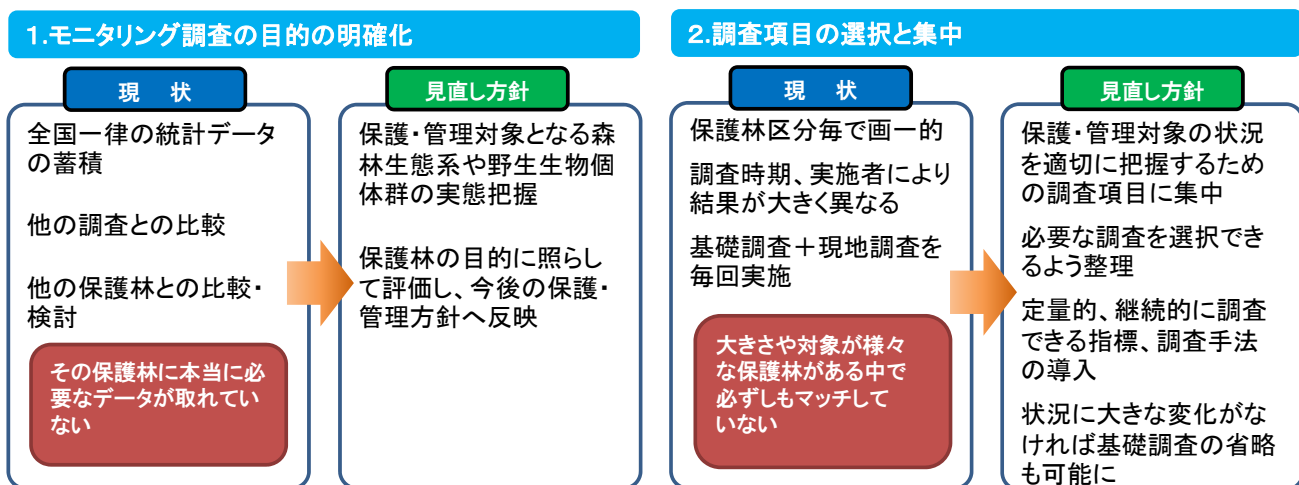
近畿中国森林管理局

平成29年度保護林モニタリング調査箇所一覧

箇所数	保護林区分	保護林名	計画区	面積 (ha)	箇所数	保護林区分	保護林名	計画区	面積 (ha)
1	森林生態系保護地域	大杉谷(保存地区)	南伊勢	509.12	11	植物群落保護林	大杉谷ツガ・常緑広葉樹	南伊勢	7.10
		大杉谷(保全利用地区)		881.63	12		音水溪谷イヌブナ	揖保川	209.35
		大山(保存地区)	天神川	1,196.73	13		氷ノ山・三の丸ブナ	揖保川	159.37
		大山(保全利用地区)		1,993.69	14		大塔山照葉樹林	紀南	56.76
計(2箇所)				4,581.17	15		大塔山モミ・ツガ・ブナ	紀南	29.57
3	森林生物遺伝資源保存林	黒蔵谷	紀南	515.87	16		亀谷ツガ・ブナ	紀南	215.81
		計(1箇所)			515.87		17	三国山ブナ	天神川
4	林木遺伝資源保存林	音水(105林班)	揖保川	48.48	18		高嶺芦谷ブナ	高津川	32.16
5		音水(103林班)	揖保川	9.70	19		加茂山モミ・ツガ	旭川	17.63
6		大越	紀南	193.03	20		竜ノ口山アラカシ	旭川	16.47
7		西鴨	天神川	9.19	21		恵下谷山コウヤマキ	太田川	1.49
8		高嶺芦谷	高津川	6.69	22		榎平山暖帯落葉樹	太田川	187.86
9		恵下谷山	太田川	14.32	23		川平山暖帯落葉樹	太田川	36.25
10		黒打山	太田川	16.73	計(13箇所)				1,268.65
計(7箇所)				298.14	24	特定動物生息地保護林	北股暖地性昆虫	吉野	122.59
					計(1箇所)				122.59
					合計(24箇所)				6,786.42

保護林モニタリング調査マニュアル の改定について

マニュアル改訂に向けた見直し方針



- **選択と集中**→絞られていく予算と人員のなかで、如何に有効かつ分かりやすいマニュアルを目指す
- **設定基準・指標に対する評価**
→各種保護林の状態(目的・基準・指標)を表す最低限必要な調査とは
→国際基準との対応
- **俯瞰的な調査**(マクロ的、ミクロ的)→写真による森林の実体視技術やGIS、空中写真を使ったモニタリングの可能性
- **スマートな調査**→高度な知識や特殊な機器・ソフト等はつかわず誰がやっても70点レベルの調査結果が得られるような調査手法

この改訂では、現行マニュアルの否定やこれまでのデータを否定するものではありません。

改訂のスケジュールと要点

○平成29年2月

保護林制度に関する有識者会議を開催

(保護林モニタリング調査マニュアルの改正の検討、
緑の回廊モニタリング調査マニュアルも同時に改訂)

○平成30年度～

改訂されたマニュアルに基づいて調査